

指導教員 猪崎弥生
福本まあや
舞台監督 野村琴音
副舞台監督 澤原春海
清水美紗都
表方総括 白川聰美
高瑞貴

協力 ●舞踊教育学コース教員
水村真由美
中村美奈子
新名謙二
吉田真咲
●アカデミック・アシスタント
室町玲果
山形明子

後援 舞踊教育学コース卒業公演後援会

賛助 田毎の会

照明 いながきかつひこ

佐藤英生

音響 渋木正巳

写真撮影 山口フォトアート有限会社

映像制作 株式会社エアーシップ

アナウンス 鈴木瑛貴

~Special Thanks~

鳥海恒子先生

越智由美子様

なかの ZERO の皆様

お手伝い頂きましたすべての方々に

※公演中のビデオ・写真撮影は禁止となっております

お茶の水女子大学
芸術・表現行動学科
舞踊教育学コース

第43回

創作舞踊公演

2016年4月28日(木)
なかの ZERO 大ホール
全席自由

ご挨拶



本日は、「お茶の水女子大学第43回創作舞踊公演」にお運び下さいまして、まことに有難うございます。

本公演は4年生の卒業公演でもあり、学生たちは、皆様に日々の研鑽の成果をご覧頂くべく、努力して参りました。また今回は、卒業生の中島晶子氏、協定校である「韓国芸術総合学校舞踊院」、ダンサー・振付家としてご活躍中の坂田守氏、長谷川まいこ氏をお招きしています。どうぞご高覧の上、ご感想をお寄せ頂けますよう、お願い申し上げます。

2016年4月

国立大学法人お茶の水女子大学長
室伏 きみ子

OG 作品

中島晶子



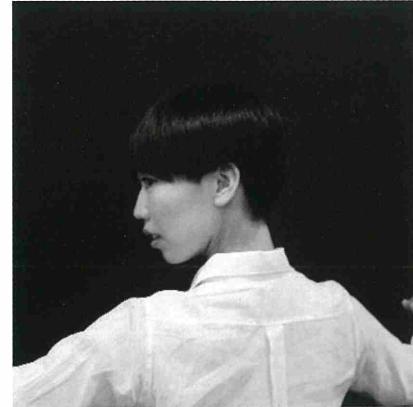
©Hanaco Murayama

11歳よりバレエを学び、お茶大入学後、コンテンポラリーダンスを始める。木佐貫邦子に師事。木佐貫作品のほか、野田秀樹演出のオペラや、北村明子、森下真樹等、多数の振付家の作品に出演。2003年より自作の約1時間のソロダンス公演を開始し、「SENJU」「水天の華」「天の鳥船」等の作品を発表、「繊細で豊かな感性と観るものを見得させうる身体性を持つ」と評された。また、美術作家・メイクアップアーティスト・写真家・ミュージシャン等とのコラボレーションも展開。音楽PVへの映像出演や、ニコンレンズ広告のモデルも務める。国際基督教大学高等学校・光塩女子学院初等科・愛心幼稚園ダンスクラス講師。

オフィシャルウェブサイト <http://www.akiko-nakashima.com>

委嘱作品振付

長谷川まいこ、坂田守 (Tarinof dance company)



©Laurent Garbit



©Laurent Garbit

Tarinof dance company は振付家・舞踊家の長谷川まいこと坂田守によって設立されたコンテンポラリーダンスカンパニー。演出・構成・振付は二人が共同で手掛けている。坂田は2012年度、長谷川は2013年度の文化庁新進芸術家在外研究制度により約2年半フランス・パリで研修。2012年に発表した長谷川と坂田の初共同作品「amulet」が東京新聞主催全国舞踊コンクール・創作部門で第一位、文部科学大臣賞、山田吾郎賞受賞。2014年「Nisya」がフランス、イタリア、セルビアで行われた国際振付コンクールで1位を受賞。海外活動中に10都市29回公演を行う。長谷川はクラシックバレエを坂田はモダンダンスを幼少より始め、今までそれぞれ全国舞踊コンクールでの受賞多数。2016年5月18日、19日にはパリ、8月24日、25日には東京にて、Tarinof dance company 公演、新作「Coco」を上演する。



©Lidija Antonoviv

第1部

1. 窓

そこから見えるのは、私が切り取った世界。

2年生群舞

作・出演

上村実紅 功刀梓 高橋優香 高城愛未
千葉由真 塚谷理佐 内藤治水 松瀬りお

2. REFLECT

服を着て、鏡の前に立つ。

鏡に映る私は、重たいものを背負っていた。

作・出演

石川菜奈子 谷口佳奈子 陶晶瑛
野村ちさと 松元朋佳 吉田ひなこ

4年生小作品

3. Blank

音楽や舞踊における「本番」という時間は、一度書いたら後戻りできない

真っ白な紙と同様の意味をなす。—原研哉「白」より—

作・出演

飯嶋絵美 大橋美月 甲斐ひろな
小谷葉月 露木夢乃 三浦碧

3年生群舞

4. うまれることについて考える

生きて子を生んで、死ぬ。

母が苦しみを甘受するのは、愛情なのか。

そこには身体に内蔵された本能しかないのか。

ここでは実験的に虫を人にプログラミングする。

作・出演

井上渚 今井翠 上杉春菜 岡田舞 小野可菜 金森茉莉瑛
城戸悠花 佐田遥香 佐藤瑞季 鈴木あかり 角田しのぶ
戸浪早貴 中嶋桃子 橋本さくら 福元菜々子 藤原七海

韓国芸術総合学校舞踊院 招待作品

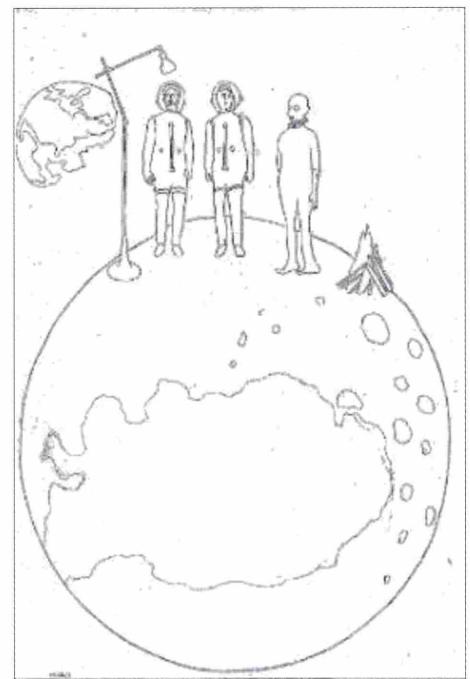
5. Mendorong Sunshine (暖かな日向)

焚火を持って、地球をじっと見つめていると、それは窓の外のあずま屋のように見える。

原題付記：* “Mendorong”とは、韓国済州地方の方言で「暖かい」の意。

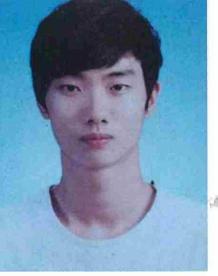
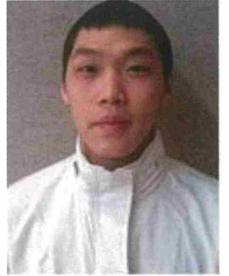
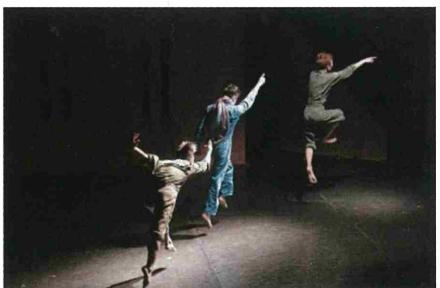
振付・出演：BYUNG-HYUN, YANG

出演： KYUNG-MIN, KIM KYUNG-CHUL, CHOI



振付者による描画

振付ノート 実際、私は深刻なものを作ろうとしてこの作品を創作し始めたのではなく、かなり前にちよつとの期間住んでいた家の隣にあったあずま屋の記憶を思い出したことから始まった。窓の外に見えたあずま屋を思い出す時、私にある暖かさを感じられて、その感覚がこのプロジェクトに向かう発端となつた。作品の始まりには観客が何も考えずにいられるように、そして上演者間にある暖かさがシンプルに観客に伝わるように、このプロジェクトの創作を行つた。登場人物の関係性とか上演空間について、話を進めながら作品の中で語るというのではなく。だからこの作品の上演後には、これを観た人々が、各シーンや物語について感じたことや印象について情報を交換したり評価したりするのではなく、ただ彼らの心の中に、面白いコミックを読んだ時のような温かくてナイスな感じが残ってほしいと願つてゐる。



BYUNG-HYUN, YANG

KYUNG-MIN, KIM

KYUNG-CHUL, CHOI

第28回 All Japan Dance Festival in Kobe

新境地を切り開く独創的な発想の探求に対して贈られる
「神戸市長賞」受賞作品

委嘱作品

6. 食卓

食うか、食われるか。 社会はまるで食卓だ。

作・出演：

飯嶋絵美 伊藤まこと 大橋美月 甲斐ひろな 露木夢乃 三浦碧 水嶋理子

井上渚 今井翠 上杉春菜 金森茉莉瑛 佐藤瑞季 鈴木あかり 角田しのぶ

橋本さくら 藤原七海 上村実紅 千葉由真 陶晶瑛 内藤治水 松元朋佳 吉田ひなこ

—10分休憩—

第2部

4年生小作品

7. わたしのこと

1994年6月25日 午前5時23分

かに座 B型 47.5cm 2730g 末っ子

作：露木夢乃

出演：伊藤まこと 栗山結衣 小林実怜 長谷川絵理

三浦碧 水嶋理子 露木夢乃

8. レター

伝わらない言葉は少しずつ溜まって、
いつか届けられる時を待っている。

作：小谷葉月

出演：飯嶋絵美 大橋美月 小谷葉月

9.隣人

三分だけ話を聞いてやろう

作：伊藤まこと

出演：甲斐ひろな 伊藤まこと

OG作品

11. 天上の花

光に満ちて 全てを包む

穏やかに降りそぞぐ幸い

天からの華

仏教の經典の中にある、おめでたいことが起こるきざしの花—「天上の花」から想を得た。2012年作のソロ「水天の華」より、一部抜粋、再構成。

作・出演：中島晶子

4年生群舞

12. グッドバイ

また、逢いましょう。

作：甲斐ひろな

出演：飯嶋絵美 伊藤まこと 大橋美月 栗山結衣

小谷葉月 小林実怜 露木夢乃 長谷川絵理

三浦碧 水嶋理子 甲斐ひろな

ENDING

出演者紹介

● 2年生



塚谷理佐 高橋優香 高城愛未 千葉由真
内藤治水 上村実紅 松瀬りお 功刀梓



石川菜奈子 野村ちさと 松元朋佳
吉田ひなこ 陶晶瑛 谷口佳奈子

● 3年生



上杉春菜 金森茉莉瑛 小野可菜 岡田舞 角田しのぶ
城戸遥花 佐田遥香 今井翠 橋本さくら 戸浪早貴 中嶋桃子
井上渚 藤原七海 福元菜々子 佐藤瑞季 鈴木あかり

● 4年生



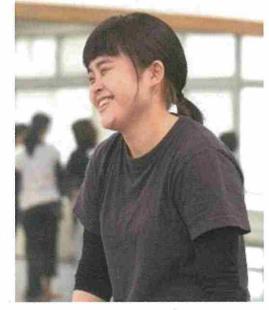
飯嶋 絵美



伊藤 まこと



大橋 美月



甲斐 ひろな



栗山 結衣



小谷 葉月



小林 実怜



露木 夢乃



長谷川 絵理



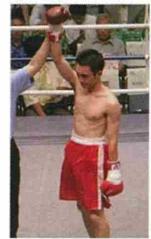
三浦 碧



水嶋 理子







みょうが鍼灸院

丸ノ内線若荷谷駅から徒歩
3分

元プロボクサーの私が公演前の急なケガを一発で治療します。学割有ります

詳しくは HP で

www.myoga-shinkyu.com



本日はご来場いただき、誠にありがとうございました！

Special Thanks

保護者の皆様

* 次回公演情報 *

お茶の水女子大学
芸術・表現行動学科 舞踊教育学コース
第44回 創作舞踊公演

2017年4月28日（金）
なかのZERO 大ホール